

大学祭でごみを減らそう!!

みなさん、“環境・資源委員会”と聞くと、このページ以外に何を思い浮かべますか？

「...」

何も思い浮かびませんか？

「 」

そうです。毎年大学祭の時には、「ごみ分別!」と言っている人たちの集まりです。

さて、何故私たちは楽しいはずの大学祭で、ごみのことばかりを言っているのでしょうか？

大学祭では、毎回大量のごみが発生しています。さて、そのごみはどこへ行くのでしょうか？燃えるごみは焼却されて、灰になり大阪湾へ埋め立てられ、資源化されるものは資源化され...。それぞれに処理へ回されています。

しかし、現在行われているごみ対策は万全なののでしょうか??? 万全ではないはずですが。私達は、ごみ削減対策を、より効果の、意味のあるものにするためにと、声を大にしているのです。

私たちは、過去4年間、大学祭のごみを減らすために活動してきました。そこで、より大学祭全体でのごみ対策に取り組むことのできるようにするために、大学祭中央実行委員会、応援団とともに「大学祭環境対策委員会」を前回のいちょう祭の際に設置しました。

以下に、大学祭における取り組みの紹介をします。

ごみの分別回収

現在大学祭におけるごみの分別の種類は、燃やすごみ、燃やさないごみ、缶、ビン、PET、段ボール、スプレー缶

の7種類です。

これらの他に、PSトレー、生ゴミ、割り箸等がさらなる分別種として考えられます。

大学祭のごみの行方は...?

環境・資源委員会では、毎年まちかね祭において環境問題に関する展示を行い、来場された人に紹介しています。

今回のまちかね祭では、大学祭で排出されるごみの行方・その影響を調査し・勉強し、その成果を展示としてこれからのごみ分別に関しての提案としたいと考えています。

スタッフ大募集!!!

大学祭当日やその前後に私達とともに活動してくれる人を募集しています。これらの主旨に賛同してくれる人は、右記の連絡先までご連絡を。

リターナブル皿の貸し出し

リターナブル皿とは、食堂にあるような、洗って繰り返し使える皿のことです。

大学祭においては、大量のトレーなどの容器包装による廃棄物が排出されます。これらはお客さんが食べ終わると、すぐにごみになり捨てられてしまいます。

模擬店がリターナブル皿で売り出せば、必要なくなった皿も、捨てられてしまうのではなく、回収・洗浄され、再び違うお客さんのお皿になります。

過去数回リターナブル皿の導入を図り、紛失率も1~2%に抑えられています。しかし、参加店舗が依然として伸びず(前回のいちょう祭で3店舗)、規模の拡大が望まれます。

Ecology Teamメンバー募集

Ecology Team(環境・資源委員会)は、学会の開催、グリーンコンシューマー活動(環境に配慮した商品選び)、イベントやシンポジウムへの参加など、環境問題に対する様々な取り組みを行っています。

興味を持たれた方は、気軽に連絡下さい。また、記事に関するご意見やご感想もお寄せ下さい。

一緒に活動してくれる人待ってます!!

<<連絡先>>

E-mail:eco@coop.osaka-u.ac.jp